



朗読  
堀井美香

堀井美香  
チャリティ朗読会

# 母

—— 苫小牧公演

2026. 3. 7 土

13:30 開場 / 14:00 開演

苫小牧市文化会館

苫小牧市旭町2-8-19

JR苫小牧駅南口から徒歩20分  
苫小牧駅前から道南バスで駅通十字街  
または市役所前（所要時間約10分）徒歩で約10分

※駐車場台数は非常に限られています。  
公共交通機関をご利用ください。

全席自由 **3,000**円(税込)

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。



バイオリン  
和光憂人

ピアノ  
長尾崇人

小林多喜二の不屈の魂とそれを包み込む母の愛

三浦綾子晩年の傑作を渾身の朗読と生演奏で

本公演の収益は勇払原野の自然環境保全や調査を行う“ウトナイ湖ネイチャーセンター”に寄付します

主催 堀井美香苫小牧朗読会実行委員会

後援 苫小牧市 / 苫小牧市教育委員会 / 北海道新聞社  
株苫小牧民報社 / 紙の街の小さな新聞社 ひらく

問い合わせ info@huntermikio.com  
TEL:090-9586-7101

本公演のチケット  
ご購入はコチラから

Pコード: 537-356



チケットはセブンイレブンのマルチコピー機で購入・発行できます。  
ファミリーマートでは発券のみ可能です。※別途ひあの所定手数料がかかります。  
WEB申し込みの場合はチケットひあへの会員登録（入会費・年会費別）が必要です。  
チケット販売 <http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2534862>

# 「母」

三浦綾子著

「蟹工船」などで知られる、小林多喜二。  
日本を代表するプロレタリア作家だ。  
弾圧や迫害に苦しむ労働者階級の葛藤を、鬼気迫る筆致で描いた。  
その作風が、当時の国家権力に問題視され、  
拷問の末に29歳の若さでこの世を去った。

志高く、家族愛に溢れ、そして純潔な恋を貫いた多喜二の生き様を、  
朴訥とした母親の目線で見つめた小説が、三浦綾子の「母」。  
壮絶ながらも涼やかな多喜二の人生を、  
温かい愛ですくい上げる描写は、時代を超えて人々の心を震わせる。  
まるで、殺伐とした現代の曇り空から降り注ぐ、一筋の光のように…

本作をライブワークとして取り組む堀井美香の朗読を、  
多喜二ともゆかりのある苫小牧の地でお届けする。

脚本 深作健太

朗読

堀井 美香



1972年、秋田県生まれ。  
1995年にTBSに入社し、  
27年間アナウンサーとして活躍。  
2022年の退社後は  
フリーアナウンサーとして  
数々のナレーションを担当。  
パーソナリティを務めるPODCAST  
『OVER THE SUN』が大人気。  
著書に『一旦、退社』（大和書房）  
『聴きボジのススメ』（徳間書店）  
『音読教室』（カンゼン）

演奏

Wako & Nagao

Violin / 和光 憂人

3つの国際音楽コンクールで第1位受賞。  
株式会社オカモトのレジデンスアーティストとして北海道十勝に拠点を置き、  
通算1000回にも及ぶ演奏活動を行う。



Piano / 長尾 崇人

セシリア国際音楽コンクール入賞。  
2014年に株式会社オカモトのレジデンス  
アーティスト事業で北海道十勝に  
移住し、十勝を拠点に演奏活動を  
行なっている。



本公演の収益は勇払原野の自然環境保全や調査を行う“ウトナイ湖ネイチャーセンター”に寄付します